

歩こうかい 11 月例会(通算 368 回)



谷汲山華嚴寺の紅葉狩り

令和 3 年 11 月 17 日(水)

天気:晴れ ・参加者 15 名 <12,000 歩>

新型コロナウイルス感染症対策の行動制限が緩和され、心なしか気持ちも楽に大垣駅へ集合。樽見鉄道は昭和 59 年国鉄樽見線が廃線後に第三セクターとして生まれ変わり、地域の足として親しまれ色々なイベント列車も運行されているローカル鉄道。

樽見鉄道大垣駅 9:11 🏠 9:48 谷汲口駅・・・巡礼花街道・・・谷汲山華嚴寺・・・しいたけ園(昼食)・・・

・・・昆虫館前 13:22 🚗 13:28 樽見鉄道谷汲口駅 13:54 🏠 14:36 (JR)大垣駅



秋晴れの好天に恵まれ、谷汲口駅で特別参加の OG・土屋やよいさんを紹介し、今年度最多の総勢 15 名で元気よく出発。歩き始めてしばらくすると徐々に気温が上がり、のどかな風景が広がる県道 40 号線に出るころには汗ばむ程になる。休憩を取りながら1時間程歩き、昆虫館が併設されている名古屋鉄道谷汲駅跡に到着。参道口の山門から華厳寺までは八丁（約 880m）で、昔ながらの店が軒を連ね、店先には地元名産の柿が並んでいる。



谷汲駅跡と昆虫館



参道口の山門



色づき始めた紅葉のトンネルを歩き、華厳寺山門(仁王門)前で記念撮影。本堂下の紅葉は一段と鮮やかで、多くの人が三脚を立てカメラを向けていた。



谷汲山華厳寺は西国三十三番満願霊場で多くの巡礼者が訪れ、紅葉シーズンもあってか平日にもかかわらず観光客で賑わっていた。昼時になり、お腹をすかせ参道口付近にある「しいたけ園」へ足を早める。通常の例会は弁当持参で行っているが、今例会は「しいたけづくし」の昼食も目的の一つで、焼きしいたけ、しいたけフライ、しいたけご飯等どれも美味しく、久しぶりの会食を楽しむ。







谷汲口駅に展示されている古い車両

昼食を終え、5分程歩いて昆虫館前から臨時運行のコミュニティバスに乗り谷汲口駅へ。ポカポカ陽気で、乗り換え時間をのんびり過ごし、樽見鉄道で大垣駅まで戻り解散する。

記：奥村正忠